

Caplio*

RICOH Gate

for Macintosh

使用説明書

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、
正しくお使いください。
本書をすぐに使用できるように保管してください。



はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書は、本製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

重要

- 大切なデータは、必ずコピー（複製）をとってください。
お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、データが消失することがあります。大切なデータは必ずコピー（複製）をとるようにしてください。
- お客様が本製品を使用して作成したデータに関し、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられています。

- 本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
©2001 RICOH CO.,LTD.
 - 本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
 - 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。
- Apple は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
Macintosh、Mac OS、QuickTime は、米国およびその他の国々で登録された米国 Apple Computer, Inc. の商標です。
会社名、および製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

このソフトでできること

カメラ（Caplio RR10）内のファイルを簡単に保存できます

リコーベース（RICOH BASE）のスタートキーを利用すると、Macintosh にファイルを保存できます。

画像、音声、動画の取り込みとカメラへの書き出しができます

カメラと Macintosh を接続して、記録した画像、音声、動画を Macintosh に取り込むことができます。また、Macintosh に保存されている MP3 ファイルやカメラの画像、音声（WAV ファイル）、動画ファイル（AVI ファイル）をカメラに書き出すことができます。

カメラから取り込む画像ファイルのファイル形式を選べます

使用目的に合わせて、カメラから取り込む画像のファイル形式（JPEG、PICT、TIFF、PNG）を指定することができます。

カメラから取り込む画像のサイズを変換できます

使用目的に合わせて、カメラから取り込む画像のサイズを変換できます。

目次

このソフトでできること	1
本書の読み方	4
第 1 章 ソフトウェアを準備する	
ソフトウェアのご紹介	7
システム環境	10
ソフトウェアのインストール	11
ソフトウェアをインストールする	11
ソフトウェアをアンインストールする	15
第 2 章 カメラと Macintosh を接続する	
USB ケーブルを接続する	17
リコーベースと Macintosh を接続する	17
カメラ本体と Macintosh を接続する	19
USB ケーブルを取り外す	20
第 3 章 RICOH Gate を使う	
RICOH Gate の起動と終了	21
RICOH Gate を起動する	21
RICOH Gate を終了する	22
RICOH Gate ウィンドウを閉じる	22
RICOH Gate のボタンとメニュー	23
RICOH Gate のボタンの機能	23
RICOH Gate のメニュー	24
カメラ内のファイルを Macintosh に保存する	25
保存ボタンで保存する	25
保存ボタンの設定を変える	26
スタートキーの設定を変える	29
スタートキーで自動保存する	31
Macintosh 内のファイルをカメラに保存する	33
アップロードボタンでアップロードする	33
アップロードボタンの設定を変える	36
ファイルを一覧で印刷する	39
インデックスを印刷する	39
印刷内容の設定を変える	40
アプリケーションを起動する	42
起動するアプリケーションを設定する	42
アプリケーションを起動する	43
その他の機能	44
カメラの電源を切る	44
カメラ情報の表示 (カメラプロパティ)	44
RICOH Gate ウィンドウのデザインを変える	45
RICOH Gate のバージョンを表示する	45

付録

Caplio RR10 を PC カメラとして利用する	47
困ったときの対処方法	50
正常に動作しないときには	50
メニュー一覧	52
ファイルメニュー	52
RICOH Gate 設定メニュー	52
ヘルプメニュー	52
各ボタンの設定メニュー	52

索引	53
五十音別索引	53

コラム

必要なものをインストールするには	14
スタートキーで自動保存する	19
MP3 ファイルのアップロード	38
96kbps ファイルの作り方	38
ASCII 文字について	45

本書の読み方

各使用説明書の内容や本書の読み方、本書で使われているマークなどについて説明します。

■各使用説明書の読み方

Macintosh 環境で操作する方へ

RICOH Gate for Macintosh
(本書)
最初にお読みください



必要なソフトウェアのインストール、カメラと Macintosh の接続方法、カメラと Macintosh 間でファイルのやり取りを行う RICOH Gate の使い方を説明しています。

ImageTouch for Macintosh



画像の補正やファイルの整理を行う画像管理ソフト ImageTouch の使い方を説明しています。

Windows 環境で操作する方へ

RICOH Gate for Windows



必要なソフトウェアのインストール、カメラとパソコンの接続方法、カメラとパソコン間でファイルのやり取りを行う RICOH Gate の使い方を説明しています。

ImageTouch for Windows



画像の補正やファイルの整理を行う画像管理ソフト ImageTouch の使い方を説明しています。

カメラの使い方を知りたい方へ

Caplio RR10 使用説明書
(デジタルカメラ)



カメラを使うまでの準備から、いろいろな機能を使った撮影や再生の操作方法を説明しています。

■本書の読み方

必ずお読みください

必要なソフトウェアをインストールするには

▶▶ 第1章 ソフトウェアを準備する
RICOH Gate と ImageTouch を使えるようにするためのソフトウェアの準備をします。付属の CD-ROM に収録されたソフトウェアを紹介しています。

カメラと Macintosh を接続するには

▶▶ 第2章 カメラと Macintosh を接続する
カメラと Macintosh の接続方法を説明します。

RICOH Gate を使うには

▶▶ 第3章 RICOH Gate を使う
撮影したファイルを Macintosh に、Macintosh に保存されたファイルをカメラに保存します。Macintosh に保存されたファイルの一覧を印刷することもできます。

必要に応じてお読みください

その他の使い方やメニュー一覧を知りたいときは

▶▶ 付録
RICOH Gate のメニュー一覧などが記載されています。

■本書の見方

本書中のマークは、次のような意味で使われています。

重要

操作上、注意してほしい事柄や制限事項などを表します。

重要

- ・アップロード可能なファイル形式はEXIFファイル(*.JPEG)、音声ファイル(*.WAV)です。

補足

操作の補足説明や知っておいてほしい事柄を表します。

補足

- ・ImageTouch をインストールしなかった場合 ImageTouch ボタンはアプリケーションボタンとして機能しません。



本書内の関連する機能や操作の参照ページを表します。

メニューで操作するときを選択する項目

▶▶ メニュー：「**RICOH Gate 設定**」 → 「**オプション設定**」

▶▶ P.11 「**システム環境**」 ——— 本書内での参照先



別冊内の関連する機能や操作の参照ページを表します。



(ImageTouch for Macintosh) 第1章「ソフトウェアを準備する」

——— 別冊名称

コラム

知っておくと役に立つ情報を表します。

本文中の画面例は、MacOS9 を使用している場合の画面例です。

RICOH Gate の画面例は、背景イラストパターンをベーシックに設定している場合の画面例です。

本書では Caplio RR10 をカメラと呼びます。